

# ホルミウムレーザー前立腺核出術 (HoLEP) のご紹介

当院泌尿器科では前立腺肥大症に対して、経尿道的前立腺核出術 (HoLEP) を施行しております。

## ホルミウムレーザー前立腺核出術 (HoLEP) の内容

前立腺肥大症は年齢とともに前立腺内腺（尿の通り道の周囲）が肥大して、排尿症状（尿が出にくい、尿勢低下、尿が途切れる、腹圧排尿など）と蓄尿症状（頻尿、夜間頻尿（前立腺肥大が膀胱を圧排することや、残尿があることに伴う））を起こす病気です。

近年増加の一途をたどる前立腺肥大症に対する低侵襲治療として、当科ではホルミウムレーザーによる前立腺手術 (HoLEP) を導入しています。

これまで多く施行されてきた手術術式である経尿道的前立腺切除術 (TUR-P) と比較して出血、術後の疼痛が少なく、安全に行うことができます。また、100mlを超える巨大な前立腺に対しても施行可能であり、腺腫を確実に核出するという手術方法で、再発が少なくサイズに関係なく治療できるというメリットがあります。

入院期間も5 - 7日間程度と短いことも特徴です。

前立腺肥大症に対する、内服加療は基本的には生涯必要な場合が多いですが、手術をすれば内服薬は不要になります。

排尿障害や頻尿でお困りの方は、ぜひ当科外来に御相談ください。

### 手術方法

麻酔：腰椎麻酔もしくは全身麻酔

- 1.尿道より内視鏡を挿入します。（皮膚切開などありません）
- 2.水を注入しながらレーザーで前立腺の内腺をくり抜き、膀胱内へ落とし込みます。
- 3.膀胱の中のくり抜かれた前立腺組織を、モルセレーターを用いて小さくして取り出します。
- 4.出血がないかよく観察します。
- 5.尿道から、水で洗浄しながら尿を排出するチューブ（カテーテル）を挿入し、手術を終了します。

### 手術時間

手術はおよそ90分から2時間かかります。（前立腺の大きさによって違います）

尿道カテーテルは手術後2日もしくは3日目に抜去します。

詳しくは、泌尿器科外来で担当医にお尋ねください。

